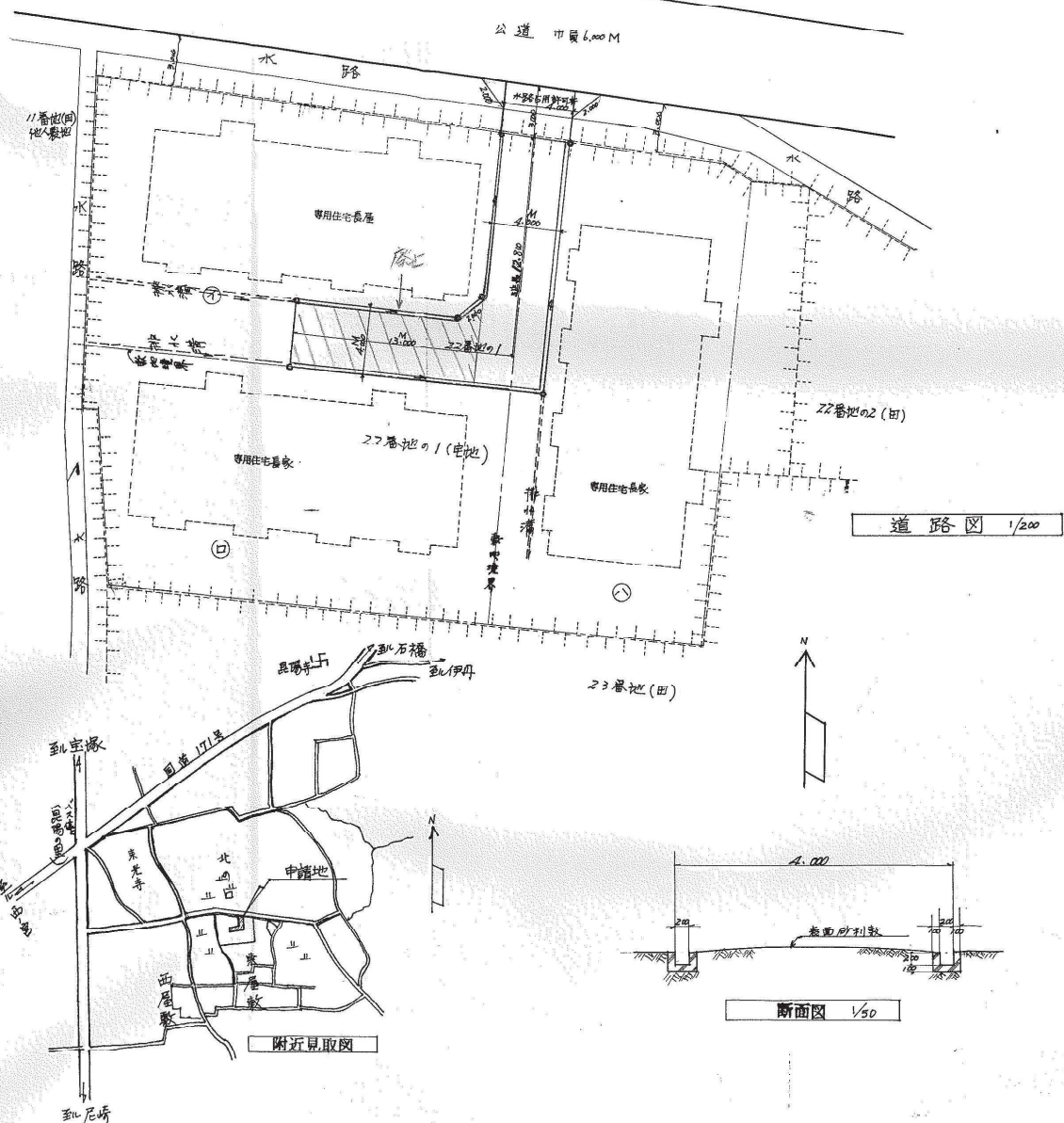


指定年月日・番号	昭和44年7月24日 第44-97号	伊丹市
告示年月日・番号	昭和44.11.21 兵庫県告示第317号	

承 諾 書				
この図面記載のとおり道路の位置の指定・変更・廃止を承諾します。				
昭和44年 2月 8日				
(申請者)		殿		
道路の幅員	4.000 M	道路の延長	28.800 M	道路の面積
工事着手予定期日	昭和44年2月10日	工事完了予定期日	昭和44年2月28日	
道路管理者住所氏名		電話 番		
道路となる土地の地名地番	地 目	権利の種類	住 所	氏 名 印
伊丹市山田字北の口 22番地	宅 地	所有権		
備考				
(上記承諾に関する特記事項を記入してください。)				
図面作成者住所氏名				

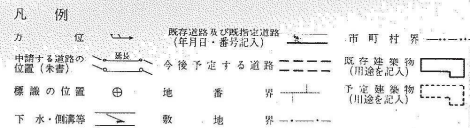
- 凡 例
- 方 位 → 既存道路及び既指定道路 (年月日・番号記入) 市町村界
- 申請する道路の位置 (未定) → 今後予定する道路 既存建築物 (用途を記入)
- 標識の位置 ○ 地 番 界 予定建築物 (用途を記入)
- 下水・排水等 敷 地 界
- 【注 意】
- 承諾書の「権利の種類」欄は、土地又はその土地内の建築物若しくは工作物について該当する権利 (所有権、地上権等) をそれぞれ記入すること。
 - 図面にも地番番号の権利の種類及び氏名を記入すること。
 - 附近見取図・道路図及び断面図を記載し、方位は一致させること。
 - 延長は、幅員別に記入すること。
 - 本用紙のみで記入できない場合は、11号、12号の用紙を併用し、該当する部分において権利を有する者及び図面作成者の印で本用紙と別紙とに捺印して追加すること。
 - 申請書 (正・副) には本用紙 (追加紙を含む) のコピーを添付し、本用紙は別に (同時に) 提出すること。

地番地名	伊丹市山田字北の口22番地1 (宅地)			
団地面積	1062.122	道路面積	117.623	
延長	28.800	幅員	4.000	
着手予定	44年2月10日	工事完了予定	44年2月28日	
備考				

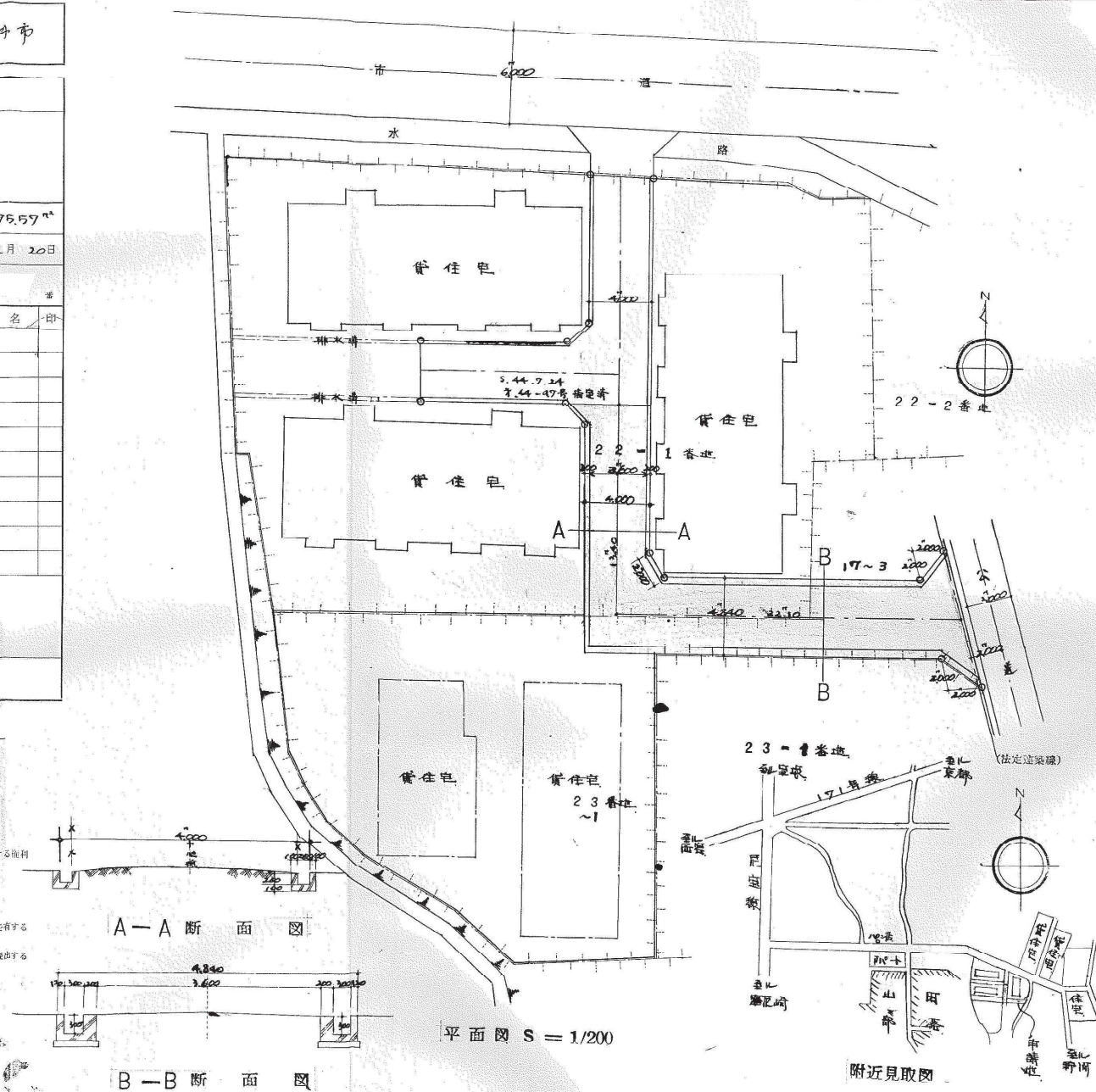


指定年月日・番号	昭和45年3月16日 第1831号	伊丹市
告示年月日・番号	昭和45年3月31日 第381号	

承 諾 書				
この図面記載のとおり道路の位置の指定・変更・廃止を承諾します。				
昭和44年11月20日				
(申請者) 殿				
道路の幅員	4.84 M	道路の延長	35.50 M	道路の面積
工事着手予定期日	昭和44年12月10日	工事完了予定期日	昭和44年12月20日	
道路管理者住所氏名				
道路となる土地の地名地番	地目	権利の種類	住 所	氏 名
伊丹市山田町の17-22-1, 23-1	宅地	自己所有		
備 考				
(上記承諾に関する特記事項を記入してください。)				
図面作成者住所氏名				



- 〔注 意〕
- 承諾書の「権利の種類」欄は、土地又はその土地内の建築物若しくは工作物について該当する権利 (所有権・借地権等) をすべて記入すること。
 - 図面にも地番号・権利の種類及び氏名を記入すること。
 - 附近見取図・道路図及び地籍図を記載し、方位は一致させること。
 - 延長は、幅員別に記入すること。
 - 本用紙のみで記入できない場合は、同質、同形の用紙を使用し、該当する部分において権利を有する者及び図面作成者の印で本用紙と別紙とに追加すること。
 - 申請書 (正・副) には本用紙 (追加紙を含む) のコピーを添付し、本用紙は別に (同時に) 提出すること。



[注意]

1. 承諾書の「権利の範囲」欄には、土地又はその土地内の建築物又は工作物について該当する権利（所有権若しくは地権等）をそれぞれ記入すること。
2. 四角にそれぞれ権限、権利の種類及び氏名を記入すること。
3. 付加説明欄、連絡図及び標準断面図を記入し、方位は一致すること。
4. 図面に権利関係を記載するとともに、その転写場所、転写年月日及び転写した者の住所氏名を記入し印押すること。
5. 延長は幅員別に記入すること。
6. 本用紙のみで記入される場合は、同量、同形の用紙を使用し、該当する部分において権利を有する者及び申請者（正・副）には本用紙（追加用紙）のコピーを添付し、本用紙別に（印押）し提出すること。
7. 申請書（正・副）には本用紙（追加用紙）のコピーを添付し、本用紙別に（印押）し提出すること。

